

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成23年1月21日)

項目	ページ
1 12月31日からの豪雪に係る農林水産業の被害状況について	【農政課】 1
2 12月31日からの豪雪に係る農林水産業の復旧対策について	【農政課】 3 【生産振興課】 //
	【畜産課】 //
	【森林・林業総室】 //
	【水産課】 //

農 林 水 産 部

12月31日からの豪雪に係る農林水産業の被害状況について

平成23年1月21日
農 政 課

○12月31日（金）からの豪雪により、県西部地域を中心として、農林水産業施設等に被害が発生し、1月20日現在の被害状況を下記のとおり取りまとめました。なお、白ねぎ、ブロッコリー等の農作物を中心として、今後、被害状況が明らかになるにつれ、被害額の増加が見込まれます。

○また、1月13日時点で、各JAからの聞き取りや未判明分の被害額を推計するなどにより、農林水産業被害額を試算したところ、総被害額は15.4億円との結果が得られました。

（農業関係：11億2,000万円（ビニールハウス6億500万円、白ねぎ2億800万円、ブロッコリー9,600万円他）
林業関係：6,000万円（国道431号沿線被害4,900万円他）
水産関係 3億6,400万円（漁船の復旧3億1,600万円、漁船等引揚げ4,800万円）

記

※被害状況(1月20日(木)午後1時現在)

1 農業関係

(1) 農作物（調査中、判明分のみ）

品目名・畜種名	被害規模	被害額	市町村	被害状況
白ねぎ	3.95ha	24,124千円	米子市 境港市	葉折れによる減収
ブロッコリー	5.64ha	14,498千円	八頭町 大山町	積雪に伴う花蕾軸折れ 腐敗、割れ、変色等
果樹	7.51ha	6,626千円	大山町 他5市町	枝折れ等樹体被害 (梨、ぶどう、柿等)
畜産	66頭 15,800羽	4,270千円	境港市 大山町	畜舎崩壊、停電に伴う死亡 死亡羽数のうち、11,800羽は雛
牛乳	27.87 t	2,787千円	大山町 他4町	集乳車が到着せず、牛乳を廃棄
花き他	0.06ha	559千円	大山町	ビニールハウス倒壊による収穫不能
合計		52,864千円		被害金額判明分のみ合計

(2) 農業用施設（調査中、判明分のみ）

施設等	棟数等	面積	被害額	市町村	主な被害状況
ビニールハウス	559棟	8.7ha	679,032千円	米子市 大山町 他13市町村	・全壊418棟、部分損壊141棟 ※被害額は503棟分
ブドウ棚	26ほ場	2.14ha	23,500千円	北栄町 他3市町	・全壊7ほ場、部分損壊19ほ場
畜舎・ 堆肥舎	39棟	—	82,918千円	琴浦町 大山町 他6市町	・全壊9棟、部分損壊30棟 ※被害額は19棟分
農舎・ ハウス農舎	124棟	—	11,924千円	境港市 大山町 他10市町村	・全壊100棟、部分損壊24棟 ・農機具、コンバイン等の被害も発生 ※被害額は23棟分

施設等	棟数等	面積	被害額	市町村	主な被害状況
その他	43件	—	16,808 千円	大山町 他5市町	・梨棚全壊2ほ場、部分損壊23ほ場 ・梨網掛け施設の破れ ・畜産飼養用機械破損、水路破損等 ※被害額は14件分
合計			814,182 千円		被害金額判明分のみの合計

2 林業関係

(1) 国道431号沿線

場所	被害の概要	備考
境港市 (麦垣町～佐斐神町約1.5km)	マツ折損 1,300本	保安林 (県有林ほか)
米子市 (大篠津町～夜見町約5km)	マツ折損 4,600本	保安林 (県有林)

(2) その他

場所	被害の概要	備考
鳥取市福部町(砂丘周辺)、 賀露(空港北側)	マツ折損 2,200本	保安林
鳥取市気高町	木製防風柵が倒壊のおそれ(※ 一連の荒天に伴う波浪による)	H12年度施工(延長92m) 撤去費用700千円 1/12撤去完了
倉吉市、湯梨浜町、北栄町、 琴浦町、米子市、境港市、日 吉津村、大山町	マツ折損 2,670本 スギ折損 890本 ヒノキ折損 10本	保安林(マツ)
琴浦町、湯梨浜町	ビニールハウス全壊 2棟 しいたけ簡易被覆栽培施設 全壊半壊 各1棟	間口5.0m 延長21.5m×1 等 被害額 1,210千円
大山町	製材工場施設破損	集塵パイプ 1箇所 被害額 500千円

3 水産関係

市町村	地区 (係船場所)	被害隻数(A)		(A)のうち 引揚等隻数	漁協
			うち漁船		
境港市	中野	34隻	23隻	34隻	県漁協、米子市漁協
	外江	87隻	33隻	84隻	
	渡漁港	56隻	10隻	56隻	
	境水道(大橋下)	9隻	9隻	9隻	
米子市	皆生漁港	37隻	31隻	37隻	米子市漁協
	崎津漁港	5隻	5隻	5隻	米子市漁協
琴浦町	赤碕港	4隻	4隻	4隻	赤碕町漁協
その他5市町	12地区	34隻	27隻	29隻	
計	19地区	266隻	142隻	258隻	

12月31日からの豪雪に係る農林水産業の復旧対策について

平成23年1月21日
農政課
生産振興課
畜産課
森林・林業総室
水産課

1 概要

平成22年12月31日からの豪雪により被害を受けた農林漁業者が、再生産に向けて復旧を行う場合の復旧経費を支援する。当該復旧対策は当面予備費により対応することとし、今後判明してくる被害状況を見ながら2月補正で対応する。

2 事業内容

次の復旧対策について、予備費又は2月補正で対応する。(県費欄は予備費で対応する額)

(1) 平成22年度雪害漁船等復旧対策事業

施設等区分	事業内容	事業主体	補助率	事業費	県費
漁船等引揚	漁船、遊漁船	漁協、漁業団体	県1/3	17,304千円	5,768千円
漁船の復旧	2.8トン以上(事業費上限700万円)	漁業者		97,000千円	32,334千円
小計				114,304千円	38,102千円

※2.8トン未満は冬期の出漁がないので、今後の復旧は2月補正対応

(2) 平成22年度雪害園芸施設等復旧対策事業

施設等区分	事業内容	事業主体	補助率	事業費	県費
施設園芸 ハウス	野菜・花き・特用林産物の育苗 ハウス等、施設の撤去・復旧	農業者 農協 農業団体	県1/3	45,813千円	15,271千円
果樹棚	棚の復旧、施設撤去			1,820千円	606千円
果樹の樹体	苗の植栽・園地改良			2月補正対応	
畜舎	家畜避難経費(輸送費、施設利用料) 被害施設撤去 牛舎・豚舎・鶏舎等再建復旧			560千円	187千円
共同利用施設	農協有の共同利用施設(育苗 ハウス)の復旧	農協	国2/10	2月補正対応	
小計				60,513千円	20,171千円

※農業共済制度がある施設は共済金受領額を差し引いた額を補助対象経費とする。

(3) 野菜ワケあり商品販売促進対策事業

品目	事業内容	事業主体	補助率	事業費	県費
白ネギ、 ブロッコリー等	規格外の野菜を販売するための 販売活動費等	農協	県1/2	1,000千円	500千円

※今後、被害の状況を見て対策を検討。

(4) 資金融資の支援

○資金の創設

資金名	資金の概要	限度額	貸付利率	償還期間	貸付枠
雪害漁業者復旧 支援緊急対策 資金	中小漁業者等の 長期運転資金	5,000万円	1.0% (1月21日現在)	10年以内	200百万円 (2月補正 対応)

○資金貸付枠の拡大

資金名	資金の概要	限度額	貸付利率	償還期間	貸付枠	
					現行	拡大後
沿岸漁業改善資金（経営等改善資金）	船エンジン、GPS等の整備に要する経費	5,000万円	無利子	7年以内	100百万円	250百万円 (2月補正対応)
果樹等経営安定資金	収入減が見込まれる場合の再生産に要する経費	再生産に要する経費の80%を基準	無利子	3年以内	534百万円	—

※上記のほか、災害復旧に利用可能な農林漁業セーフティネット資金、農林漁業施設資金、農業経営基盤強化資金（※日本政策金融公庫貸付）がある。

○信用保証の対応（果樹等経営安定資金）

無担保・無保証人による借入者への円滑な融通を図るため、農業信用保証協会が行う債務保証に必要な経費（特別準備金）の一部を出えん（出えん金は保証実績に応じて2月補正対応）。

(5) 林業被害復旧事業(公共事業)

区分	事業名	事業内容	事業主体	補助率	対応方針
431号沿線	保安林改良 (治山事業)	被害木の除去 ・処理、植栽	県	国1/2 県1/2	現計予算(残事業費 470万)で対応
鳥取砂丘 周辺	衛生伐 (造林事業)	被害木の除去 ・処理	県	国1/2 県1/2	現計予算(残事業費 800万)で対応

※不足分については2月補正対応

県費（予備費対応）計 : 58,773千円